

## SMF学校 展覧会予定

9月24日(土)～11月6日(日)

### 「小野養豚ん 食堂展」

(写真は参考、《Born to Live》2012)

#### ■メッセージ:

養豚場にて育ったことを芸術活動の軸として、身近な存在であり、生活の一部でもある豚をモチーフにして 豚の作品制作をしています。…… 作品を通じて人間社会を映し出し、一方で、生きることや食べることの根源に迫りたいと思っています。

“生”を軸としたテーマで“生きる”ことの喜びと“いのちをいただく”ことの有り難みをコンセプトとして表現活動をしています。

■略歴:群馬県出身。女子美術大学絵画科洋画専攻卒業・筑波大学大学院芸術研究科総合造形分野修了。一貫して豚をモチーフに制作。ポリエステル樹脂による立体作品やインスタレーションを中心に、各種の芸術祭や野外展で活躍、ぶたさんづくりのワークショップも多数開催。2016年川越市立美術館で個展。



11月10日(木)～12月11日(日)

### 「たまご から から 西尾路子展」

(写真は参考)



#### ■メッセージ:

手のひらに馴染む色合いと形状、ほどよい大きさ、割って食して捨ててしまうには勿体ない美しさ、完璧。2003年からアトリエ庭で飼育している烏骨鶏卵の殻を溜めつづけています。奇しくも形にしたのは東日本大震災、クリスマスの個展から始まり6年目です。卵の殻にメッセージを描く参加型は、現在(いま)を生きる人々を映す、時代のコトバとカタチが現れ、驚きです。さりげない日常の気づきと「間」を共有できたらと思っています。

■略歴:東京都出身。文化学院芸術科修了。同校建築科助手を経て、1998年から「絵が椅子」に往還する作品を制作開始。「平面⇄立体～腰かける」パフォーマンスを展開。ほぼ毎年個展。「生活を芸術」として、創作を遊ぶ。

会場:市民会館おおみや・旧地下食堂 さいたま市大宮区下町3-47-8 大宮駅東口から徒歩15分  
観覧無料・10:00～18:00(水曜日は休校) 11月7日・8日は展示替えのため入場できません。  
土日など曜日・時間帯によっては、「SMF学校」の授業・部活プログラムが開催中の場合があります。  
本プログラムは「さいたまトリエンナーレ2016」アートプロジェクト「SMF学校」の一環として実施します。